

クラス番号	624	担当教員名	北村育子
テーマ	利用したい福祉サービス・働きたい事業所		
著書・論文 研究課題等	研究課題：高齢者介護サービスの提供（認知症ケア、施設や在宅介護事業所における看取りの提供、など）に関すること		

ゼミナール概要

キーワード： サービスプログラム チーム グループ コンフリクト ボランティア コミュニティ

ゼミの目的

福祉のサービスは、事業所や施設で提供されています。みなさんも、卒業後は、どこかの施設や事業所で、他の職員と協力して、チームの一員として働くことになるはずです。一般企業に就職することになったとしても、同じことです。

みなさんは、どこで買い物をしますか？ 近くに一つしかスーパーがないので、仕方なくそのお店で買い物をしているかもしれません。洋服や靴を買う時は、どうでしょうか。A店よりもB店の方が、買いやすいと思ったことはありませんか？ 美容室や理髪店を毎回変えますか？ どうしていつも、そのお店を利用するのでしょうか。

かつては、福祉のサービスを利用者が選ぶということが、ほとんどできませんでした。今は、とりわけ高齢者介護サービスの分野では、使いやすい事業所や施設を選ぶことができるようになっています。施設や事業所は、選ばれるサービスを提供するためにさまざまな工夫を行っています。また、自分が職員として働くのであれば、利用者が利用したいと思えるサービスを提供している事業所や施設で働きたいものです。利用者の幸福のお手伝いができることは、嬉しいことです。利用者に選ばれるサービスを提供している事業所や施設は、職員にとっても働きやすい場所なのではないでしょうか。もし、気持ちよく働くことができていないのであれば、それは表情や態度におのずから表れてくるに違いありません。暗い顔をしている職員のいる事業所では、利用者を楽しい気分にする事ができないでしょう。

このゼミでは、良いサービス、使いやすいサービス、ボランティアが集まってくる事業所、働きやすい現場、地域と事業所との良い関係、などを実現するためには何が必要なのかを考えます。

授業計画

福祉のサービス（福祉以外のサービスでも同じことですが）は、一人では提供できません。良いサービスは、他の職員との意見の対立や事業所に対する利用者や地域の不満を解消していく過程を経て実現されますので、同僚や利用者・地域住民と協力することが必要です。また、制度についての基礎的な知識が不可欠です。

制度に関する基礎知識は不可欠ですから、ゼミではまず、福祉サービス関連の制度について復習を行います。そして、グループワークやスーパービジョンなど関連するソーシャルワークの援助技術についても、復習します。

その上で、良いサービスとはどのようなサービスなのか、各自が関心のあるサービス分野や事業などを対象として、考えます。

3年次に実習に行く場合は、実習先での経験が無駄にしないように、3年前期の学習に力を入れていただきます。

編入学者や実習クラスを履修しない場合も、これまでのボランティア経験や、アルバイト経験、などを振り返ったり、サークル活動の経験を活かしたりすることで、ゼミの学習目的を達成することができるはずです。

担当者は高齢者福祉論Ⅰの講義を行っていますが、このゼミのテーマは、高齢者サービスに限定したものではありません。

担当教員からのメッセージ

ゼミでは、卒論執筆を念頭に、ゼミ生が自分の関心に気づくことができるよう、支援したいと思います。

ゼミのテーマが、グループやチームで活動することに焦点をあてていますから、ゼミでも、ゼミとしてのグループダイナミクスに関心を払ってください。互いに協力し合うことで、良いゼミが形成されるよう願っています。